

2021年12月7日

東急不動産株式会社

オフィスや働き方を取り巻く環境・ニーズの変化に対応する

## 『GREEN WORK STYLE 未来の自分をつくる働き方』

新しい働き方の提案で、企業価値向上とウェルビーイングの実現へ

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：岡田 正志）は、オフィスビル事業において、テナント企業の価値向上とワーカーのウェルビーイングを実現するトータルソリューション『GREEN WORK STYLE 未来の自分をつくる働き方』の提供を開始することをお知らせいたします。

## ■ 取り組みの背景と概要

コロナ禍を受け、オフィスを取り巻く環境やニーズは大きく変化しています。ワーカー視点では、リモートワークやワーケーションなどに代表されるワークスタイルの多様化、企業視点では、健康経営への関心の高まり、環境・サステナビリティの追求など、企業が社会から問われる課題は高度化しています。

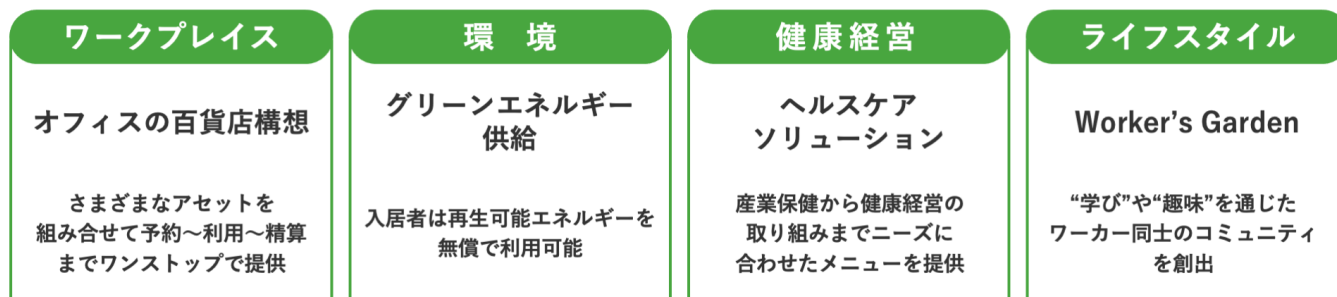
当社では、『building smiles はたらく人を笑顔に。』をコンセプトに、オフィスビルの立地や利便性にとどまらない、ワーカーの目線に立ったサービスの提供を行ってきました。2017年からは緑の力を効果的に取り入れたオフィスビルの開発・運営『Green Work Style 日本のはたらくを、緑でデザインする。』を推進。科学的根拠に基づく取り組みで、ワーカーの生産性向上やコミュニケーション活性化などに寄与してきました。

今回、時代の要請であるさまざまな企業課題を解決するため、この取り組みをさらに進化させ、当社ならではの新しい働き方の提案により、企業価値向上とウェルビーイングを実現するトータルソリューションの提供を開始します。具体的には、「ワークプレイス」「環境」「健康経営」「ライフスタイル」の4つの施策・サービスを展開し、それらをワンストップで提供します。

当社グループが掲げる、住む・働く・過ごすが融合したライフスタイル創造を実現するため、働き方の多様性から「生き方の多様性」を追求し、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来に貢献してまいります。

 **GREEN WORK STYLE**

## 東急不動産が提案する新しい働き方



**ワンストップでのご提案**

## ■ 多彩なワークプレイス：「オフィスの百貨店構想」

新しい生活様式の広がりやテレワークの普及とともに、働く場所は本社のみならず、自宅やシェアオフィス、時には郊外・リゾート地もその選択肢のひとつになっています。当社は働き方が多様化しているテナント企業に対して、従業員が自身で働き方や働く場所を自由に組み合わせ、「都心⇄郊外⇄地方」「オンライン⇄オフライン」「ソロワーク⇄チームビルディング」に対応した、ハイブリッド型のワークスタイルをワンストップで提供します。



※「NewWork」は、東急㈱が運営する法人企業相乗り型サテライトシェアオフィスです。

※「AP」「INFIELD」は、東急コミュニティーグループの㈱TCフォーラムおよび㈱インフィールドが直運営する貸し会議室・カンファレンス（一部店舗のみ）です。

※「QUICK solo」は、東急コミュニティーが運営するソロワークブースです。

## <ワンストップサービス>

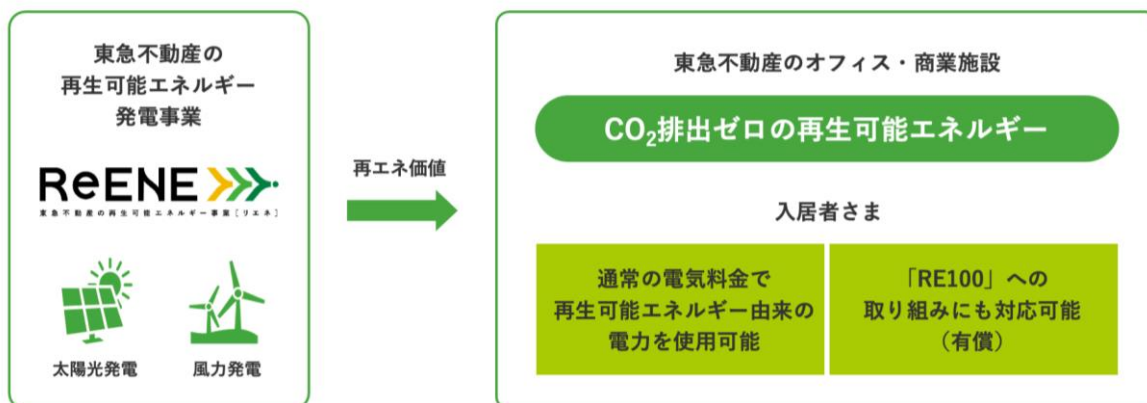
すべてのワークプレイスの予約から精算まで、ワンストップで利用可能なサービスを開始します。場所や利用目的から、ワーカーのニーズに合ったワークプレイスを選択でき、検索・予約はアプリで簡単にすることが可能です。さらに株式会社ビットキーが提供するデジタルキーテクノロジーを用いることで、無人拠点もスマートフォンで解錠できます。また、企業においては、すべてのご利用料金を一括で請求書発行することが可能であり、支払い手続きの大幅な簡略化を実現します。



## ■ 環境への取り組み：グリーンエネルギー供給

国際的イニシアティブ「RE100」に加盟する当社は、2025年までに事業活動での消費電力の100%を再生可能エネルギーへ移行する目標を掲げており、2022年度中に当社単独保有のすべてのオフィスビル・商業施設を再生可能エネルギーに転換予定です。全国68カ所（2021年9月末日現在）で再生可能エネルギー発電所を展開する当社ならではのサービスを提供し、グリーンエネルギーを全面導入したオフィスビルで、サステナブル社会への貢献をサポートします。

なお、テナント企業は、通常の電気料金で再生可能エネルギー由来の電力をご使用いただけます。また、「RE100」の取り組みについても対応が可能です。※別途料金が発生します



## ■ 健康への取り組み：ヘルスケアソリューション

組織と人の健康づくりにおいては、企業のフェーズに応じた健康施策の展開が重要です。守りの取り組みとして、労働安全衛生法に対応した最低限の法令遵守および企業リスク回避のための施策を、攻めの取り組みとして、全従業員の健康を実現してホワイト企業化をめざす「健康経営」が求められています。これら攻め・守りの取り組みを従業員一人ひとりの健康活動に働きかけることで、「組織の活力」と「従業員の活力」の両輪を高めながら企業価値向上をめざします。

当社では、守りの取り組みである「産業保健コンサルティング」から、攻めの取り組みである「健康経営コンサルティング」まで、健康に関わる幅広いサービスを企画から実施に至るまで伴走型でご提案します。



## ■ ライフスタイル提案：ワーカー向けサービス「Worker's Garden」

「Worker's Garden」は、東急不動産のテナントさま限定のお得で便利なワーカーズサイトです。宿泊施設や商業施設の優待をはじめ、「働く・学ぶ・楽しむ」が充実する多彩なコンテンツをご用意しています。

今回、ワーカーのライフスタイルの充実をめざし、このウェブサイト「参加型プラットフォーム」へと進化させていきます。学びや趣味に関するイベントなどを通じて、「ここにしかない新たなつながり」を創出。多彩なテナントのワーカーが集うコミュニティ形成をめざします。



## ■ GREEN WORK STYLE オフィシャルサイト

<https://office.tokyu-land.co.jp/gws/>

## ■ 長期ビジョンで取り組むテーマと、貢献する SDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

本リリースにおける取り組みやテーマ（マテリアリティ）

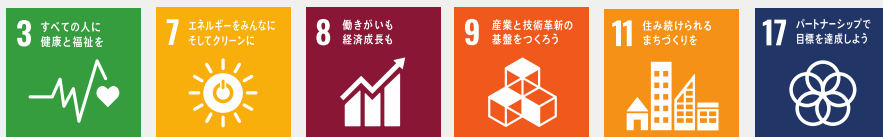
多彩なライフスタイルをつくる

ウェルビーイングな街と暮らしをつくる

サステナブルな環境をつくる

デジタル時代の価値をつくる

貢献する SDGs



東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>